

地域おこし協力隊通信 (No. 54) その空き家、大切に守るために

住宅は、人が住まないとあっという間に傷んでしまいます。中種子町では、そんな空き家を活用するための制度がいくつかあります。

1つ目は空き家バンク。所有者の申請に基づいて空き家となっている物件をリスト化し、移住相談に来られた方へ住まいの候補として紹介する制度です。

もちろん、現に町内にお住まいで引越先をお探しの方もご利用いただけます。

2つ目が定住促進住宅整備事業補助金。これは、I・Uターン者など、地域の後継者となる人へ貸す目的で住宅を改修する場合、その費用の一部を補助する制度です。

3つ目が「種子島空き家・空き地等の利活用に関する連携協定書」を一市二町と締結した株式会社川商ハウスへご相談する方法です。こちらは不動産会社として空き家だけでなく空き地の利活用についてもご相談いただけます。

現在、中種子町には数多くの空き家があるものの、様々な理由でそのままにされています。と言っても、多くの理由は「お盆に息子夫婦が帰省するから空けてある」「亡くなった父母の荷物がそのままになっている」「人に貸せるほど綺麗じゃない」というものです。

実は、そのような状況にあっても物件を貸し出すことは可能です。お盆を除いた短期間での貸し出しや、仏壇のある部屋以外を貸し出すなど、時代に即して新しい方法が生まれているのです。

特にお声の多い「人に貸すほど綺麗じゃない」という理由。これも、2つ目に紹介した定住促進住宅整備事業補助金の利用や、相談のうえで借主側が修繕する方法など、今は様々な手法があります。

実際に、地域おこし協力隊がリノベーションしている旭町の空き家も、借り手側で修繕する方法で貸りています。

大切なお家だからこそ、人に住んでもらって長く綺麗に残しませんか？空き家に関する相談は、役場企画課または地域おこし協力隊の湯目までお気軽にご連絡ください。



借主が空き家を修繕する様子：旭町

—湯目知史（ゆのめともふみ）—
中種子町地域おこし協力隊員。宮城県出身。種子島の美しい瞬間を文字にして伝えるライター。

平均落札額 67 万円 種子島子牛せり市

	性別	頭数	6月平均	前回平均	前回対比	前年同期対比
中種子	めす牛	68	622,559	651,736	△ 29,177	△ 2,925
	去勢	89	701,843	763,195	△ 61,352	28,405
	計	157	667,503	711,084	△ 43,581	13,755
市場全体	めす牛	225	624,613	646,099	△ 21,486	11,308
	去勢	238	726,042	762,957	△ 36,915	56,328
	計	463	676,752	711,641	△ 34,889	29,697

※単位：円（税抜き価格、速報値）

種子島子牛せり市が、6月14・15日に種子島畜市場であり、平均落札額は67万円となりました。